



VibroScan  
QTec Xtra //

SWIR スキャニング  
レーザドップラ振動計



2025年度グッドデザイン賞受賞



ポリテックのスキヤニング振動計は、研究開発における騒音や振動の測定に最適な、最先端の計測システムです。

NVH、音響、構造ダイナミクス、超音波およびFEM検証、NDTなどのための実稼働振動形状や固有振動モードを最大32 MHzの周波数帯域で測定できます。

QTec® マルチパス干渉計（特許取得済み）は、赤外レーザードップラ振動計（SWIR）の信号品質を飛躍的に向上させます。この技術により、様々な表面で最高の光学感度を実現し、暗所や生体、回転体、動いている物体でも、高精度な計測が可能になり、試験時間を大幅に短縮できます。

このレーザー技術は受光感度が高く、遠隔からの測定においても高いデータクオリティで測定可能です。そのため接近が困難なアプリケーションにも最適です。QTec®は、振動測定をこれまでになく高速、簡単、信頼性の高いものにし、最も確実で明確な結果をもたらします。

VibroScan QTec Xtraスキヤニング振動計は、可搬性が大幅に向上しました。リファレンス信号のデータ収集、シグナルジェネレータ、トリガは、コンパクトで軽量のスキャンヘッドに内蔵されています。Vibro-Link Ethernet データインターフェースは、振動計測データを確実にノートPCに転送し、自動化インターフェースとしても機能します。オプションのフロントエンドを使用することにより、リファレンス、シグナルジェネレータのチャンネル数の拡張、および3D 振動計測システムへの拡張が可能です。

## 特徴 //

高空間分解能の非接触面測定



最高の S/N 比を実現



QTec®テクノロジーで測定時間を最大10分の1に短縮



最大振動速度30 m/s、最大周波数 32 MHzまで  
拡張可能



高度なジオメトリ処理

AI によるグリッド生成



拡張された評価とスクリプトオプション



オープンなAPIとドライバ



トラッキングが可能なスキャナインターフェース



VibroScan QTec 3D スキヤニング振動計に拡張可能

# テクニカルデータ //

## VibroScan QTec Xtra – 基本仕様

### 振動計本体

- PSV-I-780 VibroScan QTec Xtra スキャニング振動計：高精度スキャナ, HD ビデオカメラ
- PSV-S-AFGeo オートフォーカス ジオメトリ スキャナ (基本ジオメトリ収集用), デジタル広帯域デコーダ, データ収集ボード, シグナルジェネレータを搭載
- 電源ユニット (2m ケーブル付き)
- PC接続用の産業用ネットワークケーブル

### コンピュータ

VibroScan QTec Xtra は、最高の安定性を提供するため、プリインストールされたハイエンドのノートPCで提供されます

- PSV-W-710 ハイパフォーマンスノートPC, 17.3" (44 cm) ディスプレイ, 2TB SSD, 32GB RAM, ワイヤレスマウス
- Microsoft® Windows®11 オペレーティングシステム, PC用バックパック
- PSV ソフトウェアプリインストール

それ以外のコンピュータで PSV Software を実行する場合は、右記の最低仕様を満たす必要があります

- オペレーティングシステム：Windows 10 64-bit 1809 以上、もしくは Windows 11 64-bit
- インタフェース：USB-C ポート x1, USB-A ポート x1
- ディスプレイ：フルHD, 1920 x 1080 pixels
- RAM：16 GB
- HDD：4 GB 以上の空き, SSD 推奨
- CPU：4 cores/8 スレッド、クロック 3 GHz 以上 (例：Intel™ Core i5 もしくは互換プロセッサ)
- グラフィック：DirectX 11 互換グラフィックボード、もしくは内蔵プロセッサ
- ソフトウェアインストール：ローカルアドミニストレータ権限

### アクセサリ

- PSV-A-CL-VID ビデオカメラ用クローズアップセット
- VIB-A-T02 チップチルト雲台付き三脚 (専用バッグ付き)
- PSV-A-730 T振動計システム一式、およびアクセサリ類収納用専用ケース
- マニュアル

## PSV-I-780 VibroScan Qtec Xtra スキャニング振動計

|                  |   |
|------------------|---|
| 外形寸法 [W x L x H] | 187 x 391 x 177 mm (7.3 x 15.4 x 7.0 in)  |
| 重量               | 10.2 kg (22.7 lbs);<br>10.6 kg (23.1 lbs) : PSV-G-700 高精度ジオメトリスキャナ搭載時   |
| 受光部仕様            | 受光部にダイバーシティを使用した Qtec® ヘテロダインマルチパス干渉計<br>国際特許取得済み   |
| レーザタイプ           | <ul style="list-style-type: none"> <li>測定用レーザ : 波長 1,550 nm (SWIR: 赤外線、不可視), レーザ出力 10 mW 以下</li> <li>パイロットレーザ<sup>1</sup> : 波長 520 nm (緑色), レーザ出力 1 mW 以下, 5 段階調光可能</li> </ul>  |
| レーザノイズの品質        | 線幅 (ローレンツ関数) 100Hz 以下   |
| レーザ波長の安定性        | +/- 50 pm   |
| 標準的なレーザソースの寿命    | 100,000 時間以上 (赤外線レーザ)   |
| レーザ安全クラス         | クラス 2   |
| 光学信号処理           | 干渉計の信号 : 960 MSamples/s<br>受信信号 : デュアルハイスピード FPGA   |
| 測定距離             | 125 mm ... ~100 m   |
| スキャン角度 [h x v]   | 50° x 40°   |
| スキャナプロパティ        | 角度分解能 <0.0008°, 角度安定性 <0.001°/h, 最大 50 スキャンポイント/秒   |
| 測定物のサイズ          | 数 mm <sup>2</sup> ~ 数 m <sup>2</sup>  |
| 内蔵カメラ            | HD フォーマット, 120 倍ズーム, 30 倍光学ズーム, 最大視野角 [h x v] 64° x 38°   |
| コネクタ             | <p><b>出力 :</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測定信号用 BNC コネクタ x1 : 速度、変位、加速度の切り替えが可能<br/>(±1 V @ 50 Ω; ±2 V @ 1MΩ), 16 bit, 960 MSamples/s</li> <li>シグナルジェネレータ用 BNC コネクタ x1 : 最大 32 MHz<br/>(±1 V @ 50 Ω; ±2 V @ 1MΩ), 16 bit, 960 MSamples/s</li> <li>シンク口信号用 BNC コネクタ x1 (TTL)</li> </ul> <p><b>入力 :</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リファレンスチャンネル用 BNC コネクタ x2 : 最大 200 kHz (±1 V, ±10 V), IEPE, TEDS<sup>2</sup>, 24 bit</li> <li>トリガ / ゲート / エンコーダ / 外部入力用 BNC コネクタ x1</li> </ul> <p><b>その他 :</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部スキャナ制御用インタフェース<sup>3</sup>: x 軸と y 軸用スキャナ角度制御用電圧入力、スキャナ角度のフィードバックとアナログシグナルレベルの電圧出力</li> <li>VibroLink イーサネットインタフェースから PC、フロントエンドと接続 (プッシュプル コネクタ)</li> <li>クロックインタフェース, シンク口周波数 80 MHz (プッシュプル コネクタ)</li> <li>電源 (プッシュプル コネクタ)</li> </ul> |

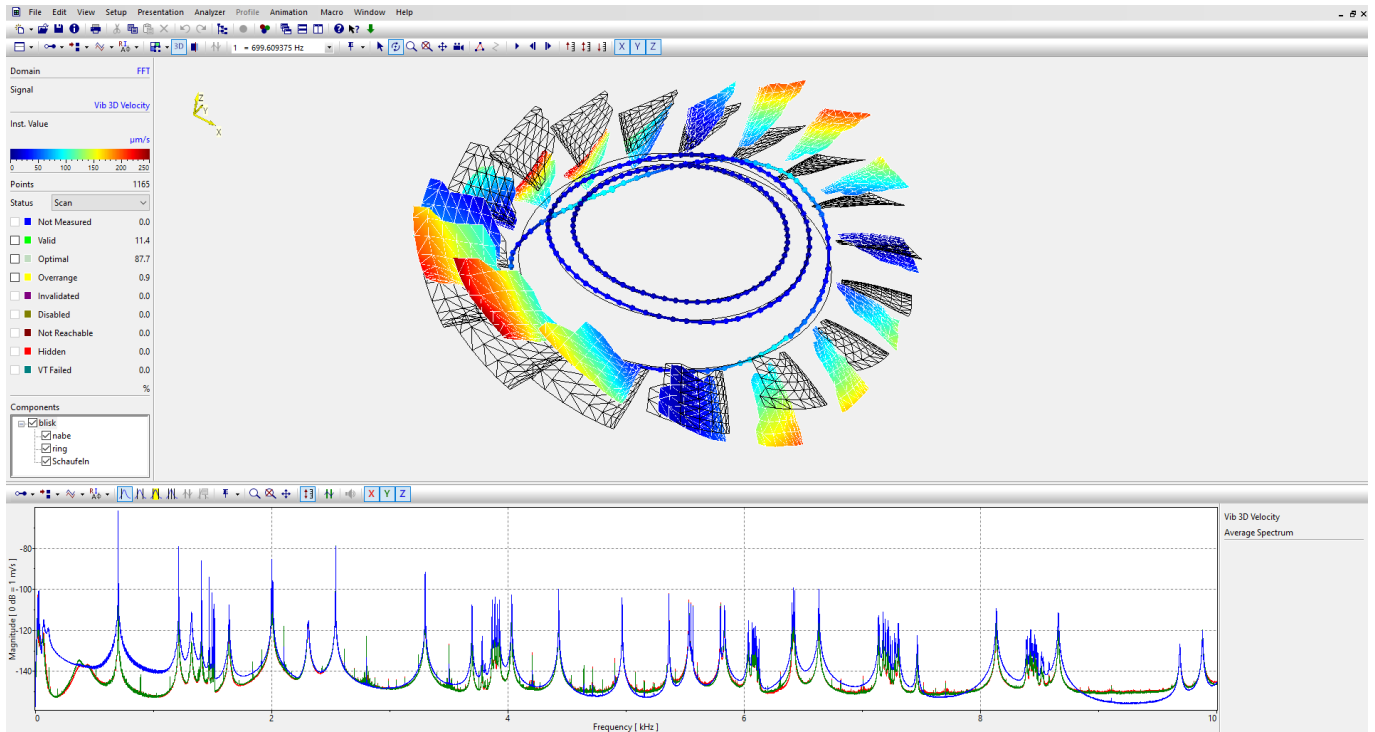
<sup>1</sup> 測定レーザとパイロットレーザ間のアライメント精度 : 代表的な場合 0.03° 以下

<sup>2</sup> トランスデューサの電気的仕様のデータシート IEEE 1451 による, 代表的なテンプレートでテスト

<sup>3</sup> オプション

**取付機構**

VIB-A-T02三脚用六角アダプタ、M6 ネジ穴 x 2

**電源**100 VAC...240 VAC  $\pm 10\%$ , 50/60 Hz; <70 W (通常),  
最大 115 W 外部スキャナ制御使用時**保護等級**IP10, IP40  
(ビームシャッターが閉じている、または PSV-A-526 プロテクティブウィンドウ使用時)

# 測定系のオプション //

## 周波数帯域

測定可能周波数帯域は以下の4種類から選択

|              |                   |   |
|--------------|-------------------|---|
| PSV-L-BW200K | 最大測定周波数帯域 200 kHz | S |
| PSV-L-BW6M   | 最大測定周波数帯域 6 MHz   | O |
| PSV-L-BW12M  | 最大測定周波数帯域 12 MHz  | O |
| PSV-L-BW32M  | 最大測定周波数帯域 32 MHz  | O |

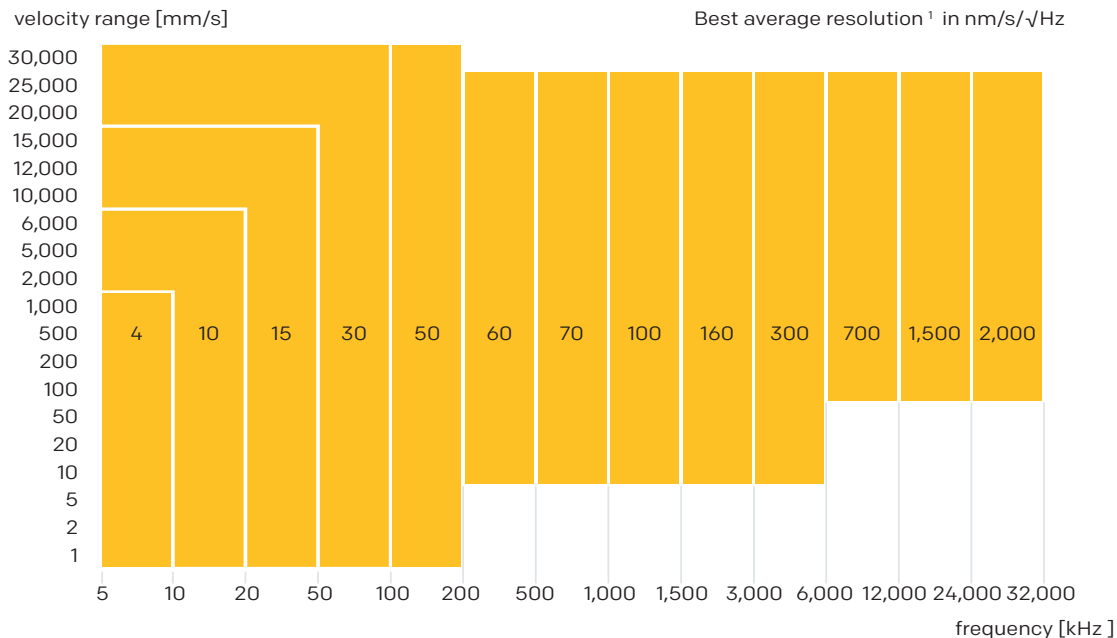
## 振動速度

|                |               |   |
|----------------|---------------|---|
| PSV-S-VELMAX15 | 最大振動速度 15 m/s | S |
| PSV-S-VELMAX30 | 最大振動速度 30 m/s | O |

S = 標準, O = オプション

# 測定系の仕様 //

## 速度測定仕様



<sup>1</sup> ノイズ制限下での平均分解能は、測定範囲に応じて、各周波数帯域におけるノイズの二乗平均平方根 (rms) 値として示されます。  
測定条件：スペクトル分解能 1 Hz、距離 179 mm、3M Scotchlite™ 粘着テープ (再帰反射フィルム) に測定用レーザーを照射。

## 変位測定の様

最小分解能<sup>1</sup> 0,1 pm/ $\sqrt{\text{Hz}}$  以下

## 加速度測定の様

最大レンジ 10.000 km/s<sup>2</sup>

## 光学表面におけるノイズ性能

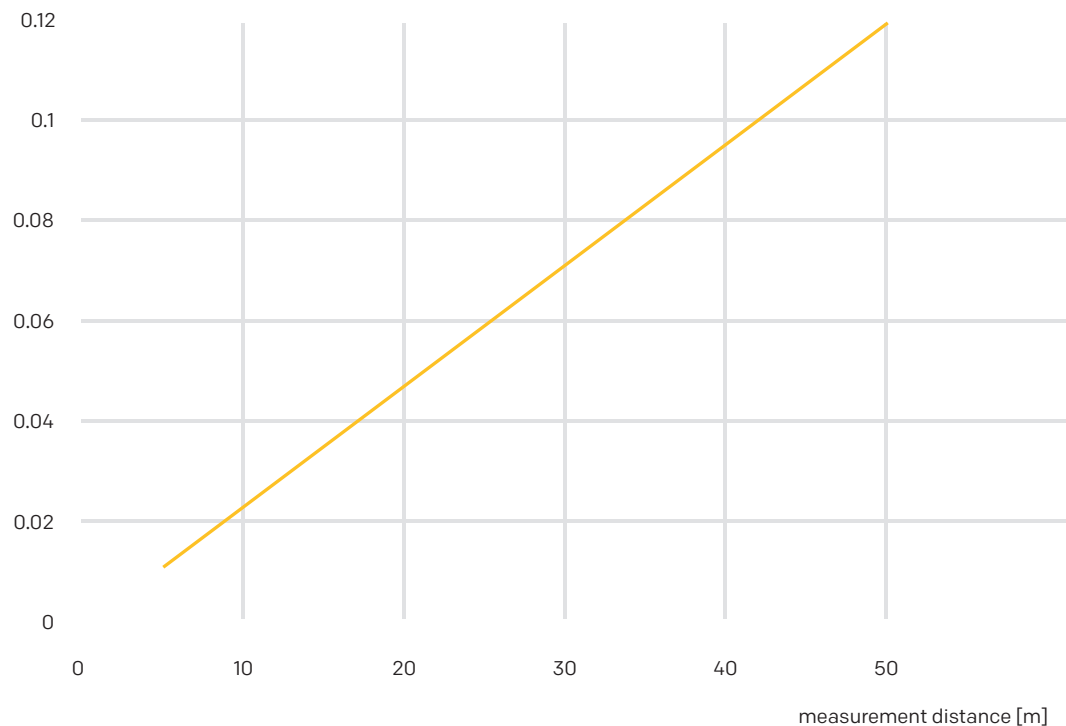
Optical Signal Robustness OSR<sup>2</sup> > 10.000 mm/dropout

<sup>1</sup> 周波数に依存します

<sup>2</sup> Optical Signal Robustness OSR は2つのドロップアウト間の統計的な横方向の動きをmm単位で定量化したものです  
これは、典型的な工学的表面における装置のノイズ性能の指標となるものです  
値が高いほど、あらゆる動作条件において高いS/N比を示します  
テスト条件については、アプリケーションノートVIB-G-030を参照してください

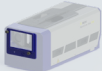



## 測定距離における速度信号のノイズ密度<sup>1</sup>

velocity noise [ $\mu\text{m/s}/\sqrt{\text{Hz}}$ ]




<sup>1</sup> 3M スコッチライト™ テープ (再帰反射フィルム) 上で測定された 2,500 Hz における代表値

# ハードウェアオプション & アクセサリ //

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>PSV-G-700</b><br/>高精度ジオメトリ<br/>スキャナ (オプション)</p>     | <p>スキャニング振動計の視点から、サンプル形状をより高精度で測定可能な<br/>レーザ距離センサ</p>   |   |
| <p><b>PSV-S-AFGeo</b><br/>オートフォーカス<br/>ジオメトリスキャン (標準)</p> | <p>基本的なジオメトリ情報を取得する、スキャニング振動計の標準機能</p>  |   |
| <p><b>PSV-A-526</b><br/>プロテクティブウィンドウ</p>                  | <p>風、高dB値の音など、測定に影響を与える外部振動レベルを低減する埃除け</p>  |    |
| <p><b>PSV-A-EXT</b><br/>外部スキャナコントローラ</p>                  | <p>外部電圧信号によるスキャニングミラーの追加制御が可能<br/>連続的なスキャニング振動計測定、およびトラッキングアプリケーション<br/>に対応<br/>PSV-E-EXT ジャンクションボックスとセット<br/>位置のフィードバックと光学信号の強度が確認可能</p> |    |
| <p><b>PSV-A-018</b><br/>システムキャビネット</p>                    | <p>すべてのコンポーネントとアクセサリを収納できるスペースを備えた人間<br/>工学に基づいたモバイルワークステーション</p>   |   |
| <p><b>PSV-A-T37</b><br/>垂直ホルダ</p>                         | <p>振動計を垂直に取り付けるためのホルダ</p>   |   |
| <p><b>A-AMP-0001</b><br/>シグナルジェネレータ用<br/>アンプ</p>          | <p>シグナル・ジェネレータの <math>\pm 2V</math> 出力信号を最大 <math>\pm 10V</math> に増幅<br/>最大帯域幅32 MHz。USB-C 電源、7.5W</p>                                    |  |

## 音響 (ブレーキ鳴き等) およびモード解析向けアクセサリ

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>PSV-A-430</b><br/>アコースティック<br/>ゲートユニット</p>    | <p>ノイズが特定の閾値または周波数を超えた場合に測定を有効にする</p>   |   |
| <p><b>A-MIR-S001/<br/>A-MIR-S002</b><br/>ミラーセット</p> | <p>光が届きにくい場所の測定に有用なミラーセット<br/>前面コーティングされた光学用ミラー 4枚 (PSV-AMIR-S002 : 5枚) と<br/>マグネットスタンドのセット (専用ケース付き)</p> |  |

## 小サイズ部品測定用アクセサリ

**PSV-A-710-Xtra  
クローズアップユニット** 微小な部品や近接が必要な測定用のクローズアップレンズ付きユニット

**PSV-A-CL-Xtra-200  
マイクロスキャンレンズ** 微小な部品や近接が必要な測定用のレンズ  
(PSVA-710-Xtra クローズアップ ユニットが必要)

**PSV-A-RLight  
LED リングライト** 微小な部品測定時の視野の明るさを確保するためのLED照明  
PSV-A-710-Xtra クローズアップユニットとPSV-A-CL Xtra-200  
マイクロスキャンレンズが必要

**PSV-A-711  
マイクロスコープ  
エクステンション** 微小構造物の振動測定用アタッチメント  
5倍および10倍顕微鏡対物レンズに対応し、それぞれΦ2mmおよびΦ0.9mm  
の視野を測定可能 (PSV-A-710-Xtraクローズアップユニットが必要)

**PSV-A-T19  
縦型テストスタンド** 小さな測定サンプル用にスキャニング振動計を垂直に固定するスタンド  
ベースプレートとエクステンションアームで最適な安定性を確保  
またはスタンドコラムを他のジグやプレートに直接ネジ止め可能



## システム構成, ケーブリング



PSV-W-710 High  
ハイパフォーマンスノートPC

C-001 / C-004 データケーブル  
長さ : 2.5 m, 5 m, 10 m, 20 m, 30 m, 40 m, 50 m



PSV-I-780  
VibroScan Q Tec Xtra  
スキャニング振動計

## フロントエンドとアクセサリ

**PSV-F-700  
フロントエンド** MIMO 測定など、リファレンスおよびシグナルジェネレータのチャンネル数を拡張するためのハブ  
として機能  
また、VibroScan Q Tec Xtra を 3D スキャニング振動計にアップグレードする際に接続ハブとして  
使用 (PSV-A-731 : 専用ケース付き)  
仕様詳細は P.10 を参照

**A-RMK-0004  
ラックマウントキット** PSV-F-700 VibroScan フロントエンドを 19" ラックに収納するための、  
マウンティングブラケット (ハンドル 2 個付き)

## フロントエンドとのケーブルシステム構成



## PSV-F-700 VibroScan フロントエンド

**外形寸法 [W x L x H]** 325 x 402 x 140 mm (12.8 x 15.8 x 5.5 in)

**重量** 8.7 kg (19.2 lbs)

### コネクタ



#### 前面 : 出力 :

- シグナルジェネレータ用 BNC コネクタ x1 : 最大 32 MHz ( $\pm 1$  V @ 50  $\Omega$ ;  $\pm 2$  V @ 1M $\Omega$ ), 16 bit
- シグナルジェネレータ用 BNC コネクタ x1 : 最大 32 MHz ( $\pm 5$  V @ 50  $\Omega$ ;  $\pm 10$  V @ 1M $\Omega$ ), 16 bit
- シンクロ信号用 BNC コネクタ x1 (TTL)

#### 入力 :

- リファレンスチャンネル用 BNC コネクタ x4 : 最大 200 kHz ( $\pm 1$  V,  $\pm 10$  V), IEPE, TEDS<sup>1</sup>, 24 bit
- リファレンスチャンネル用 BNC コネクタ x3 : 最大 32 MHz ( $\pm 1$  V,  $\pm 2$  V,  $\pm 5$  V,  $\pm 10$  V), 14 bit
- トリガ / ゲート用 BNC コネクタ x1

#### 背面 :

- VibroLink PC接続用イーサネットインタフェース
- VibroLink スキャニング振動計接続用イーサネットインタフェース x3
- スキャニング振動計接続用クロックインタフェース x3
- 電源

**電源仕様** 100 VAC...240 VAC  $\pm 10$  %, 50/60 Hz; 最大 80 W

**保護等級** IP-20

<sup>1</sup> トランスデューサ電子データシート IEEE 1451, 代表的なテンプレートでテスト済み

## 一般的な仕様

|      |   |
|------|---|
| 周辺環境 | 動作温度： -10 °C ... +40 °C (14 °F ... 104 °F) 自然対流冷却方式<br>-10 °C ... +45 °C (14 °F ... 113 °F) PSV-L-HighTemp オプション使用時<br>保管温度： -10 °C ... +65 °C (14 °F ... 149 °F)<br>相対湿度： 最高 80 %, 結露無き事 |
| 校正間隔 | 24 ヶ月ごとを推奨  |

## 適合する標準規格

|              |  |
|--------------|--|
| 電気的安全規格      | IEC/EN 61010-1   |
| 適合規格         | IEC/EN 61326-1<br>Emission: FCC Class A, IEC/EN 61000-3-2 and 61000-3-3<br>Immunity: IEC/EN 61000-4-2 to 61000-4-6 and IEC/EN 61000-4-11 |
| レーザー安全規格     | IEC/EN 60825-1   |
| 振動に対する信頼性    | IEC/EN 60068-2-27<br>条件：<br>負荷方向： 6 軸<br>ピーク加速度： 100 m/s <sup>2</sup><br>衝撃の持続時間： 16 ms  |
| 環境マネジメントシステム | DIN EN ISO 14001:2015  |
| 品質マネジメントシステム | DIN EN ISO 9001:2016   |



# ソフトウェア標準機能 //

## セットアップとデータ収集

### 制御

- VibroLink イーサネットによるリモートコントロール
- レーザ：X-Y ポジション, オートフォーカス, パイロットレーザ輝度
- ビデオカメラ：ズーム, フォーカス, カラー
- リファレンス用のレーザドップラ振動計 (VibroFlex, VibroGo, OFV シリーズ) のリモートコントロール

### 測定セットアップ

- セットアップ時および測定時のリアルタイムHDビデオ表示
- ジオメトリの測定
- 測定ポイントの自動および手動作成：
  - 標準モード: 基本形状 (線や四角形、多角形、円形など) を使って測定メッシュを作成。測定メッシュを回転したり、メッシュ内の測定ポイントの密度設定や切り抜きなど自由に編集可能、メッシュごとに測定ポイントのフォーカス値の割り当て、メッシュを個々の測定ポイントに変換し、微調整可能
  - ポイントモード: 個々の測定ポイントの作成とグループ化、フォーカス値の割り当て、メッシュの再編集  
レーザ照射位置を確認しながら測定ポイントを作成
  - AI による自動グリッド生成
  - 測定ポイントの微調整、メッシュの粗密化、近接した測定ポイントの間引き
  - VideoTriangulation® : レーザスポットの照準を測定ポイントに画像処理機能により自動で照合

### データ収集

- リファレンスチャンネル用 AC / DC カップリングの設定
- リファレンスチャンネルに位相参照用レーザドップラ振動計の測定信号を設定
- リファレンスチャンネルに IEPE と TEDS をサポート (VibroLinkモードのみ)
- 測定信号またはデジタル入力によるトリガの設定
- ゲート入力：外部 TTL 信号を入力として、特定の周波数のみの測定を実施する機能
- エンコーダ信号：回転速度への変換
- 測定ポイントの最大サンプル数：500 MSamples<sup>1</sup>
- 最大 208 百万FFT ライン (条件による)
- 測定平均回数および平均化方式(magnitude, complex, peak hold から選択)の設定
- デジタルフィルタ (HP, LP, band pass, notch から選択) の設定
- 窓関数 (Rectangle, Bartlett, Blackman-Harris, Exponential, Flat Top, Force, Hamming, Hanning, Tapered Hanning から選択) の設定
- リアルタイムの積分・微分 (変位、速度、加速度)
- 受光信号を最適化するシグナルエンハンスメントとスペckルトラッキング

<sup>1</sup> On request

VideoTriangulation® は Polytec GmbH の登録商標です

## データ解析

### 解析(スペクトル)

- FFT と時刻歴を同時収録
- カーソルモード：差分, ハーモニクス, 最大, バンド
- 減衰量評価のためのカーブフィッティング (-3dB, zeta, Q)
- 振幅、位相、実部、虚部の表示
- FRF, H1, H2, AP, CP, ESD, PSD コヒーレンスの算出
- 周波数スペクトルのピーク自動検出機能

### 解析 (実稼働振動形状 / ODS)

- 周波数または時間領域の 1D および 3D アニメーション表示
- 断面線を自由に設定
- 擬似カラー、ビデオ画像を直接、またはインポートテキストチャで表示とアニメーション表示
- 測定ポイントのコンポーネントやグループの表示/非表示、ポイントインデックスの編集

### 解析 (時刻歴, 回転速度, 次数)

- カーソルモード：デルタ, ハーモニック, 最大, バンド
- 減衰正弦波カーブフィットを用いた減衰予測 (-3dB, zeta)
- キャンベル図とウォーターフォール図の表示

### インポート/エクスポート フィルタ

- 振動データ: ユニバーサルファイルフォーマット (ASCII, Binary), ASCII, WAV
- ジオメトリ: ユニバーサルファイルフォーマット, STL, ASCII (CSV, インポートのみ)
- 画像と動画 (エクスポートのみ) : GIF, JPG, BMP, TIFF, PNG, GIFアニメーション, MP4, WMV
- 外部で作成した測定ポイントをインポートし、PSV の測定ポイントとしてマッピングして使用可能
- オプションでさらに多くのフィルターを搭載可能

### 自動化/プログラミング インタフェース

Microsoft の Component Object Model (COM) をサポートする外部アプリケーション (Visual Basic .NET®, C#, MATLAB®, LabVIEW™, Python など) を介して、ポリテックの PSV software, Vibsoft software の測定データにアクセスする API

例) Visual Basic .NET®, C#, MATLAB®, LabVIEW™ and Python.



# ソフトウェアオプション //

## セットアップ

|  |   |   |
|--|---|---|
| <b>PSV-S-GeoPro<br/>Extended Geometry<br/>Processing</b> | テクスチャ (OBJ、PLY) 付きジオメトリデータのためのインポートフィルタ<br>および 測定メッシュ編集機能 (ユーザ定義の測定ポイント密度によるメッシュ<br>の自動細分化と粗密化) の拡張 | 0 |
|--|---|---|

## 測定

|  |  |   |
|--|--|---|
| <b>PSV-S-FaScn<br/>Fast Scan</b>           | 単一周波数における高速スキャンング&データ収集機能                            | S |
| <b>PSV-S-TDD<br/>Time Domain Animation</b> | 振動状態を時間軸データで取得し、結果をアニメーション表示<br>弾性表面波やスイッチング機構の観察に最適 | S |

## 解析とインターフェース

|   |   |   |
|---|---|---|
| <b>PSV-S-SigPro<br/>SignalProcessor</b>           | PSV ソフトウェアの関数ライブラリのユーザーインターフェース<br>使いやすいスプレッドシート形式の測定データ演算機能を提供     | 0 |
| <b>PSV-S-PCA<br/>Principal Component Analysis</b> | 主成分分析 (Principal Component Analysis)機能<br>MIMO測定で使用                 | 0 |
| <b>PSV-S-ExpME<br/>Data Export to ME'scope</b>    | Vibrant 社の ME's scope モード解析ソフトウェアへのデータエクスポートが可能                     | 0 |
| <b>PSV-S-ASAM<br/>ASAM ODS<br/>Interface</b>      | ASAM ODS 5.3.0 ATFX standard へのデータのインポート/エクスポートが可能                  | 0 |
| <b>PSV-S-Audio<br/>Audio Output</b>               | 振動データを音声化<br>ライブ、または保存された振動信号を聞くことが可能                               | 0 |
| <b>Desktop Analysis<br/>Version</b>               | PSV ソフトウェアのデスクトップ版<br>測定結果のオフライン解析とプレゼンテーションが可能                     | 0 |
| <b>PolyWave<br/>Postprocessing Software</b>       | 振動測定データを現場で簡易的に解析できるポスト処理ソフトウェア<br>実験モード解析、実稼働モード解析、次数解析の各モジュールにて構成 | 0 |

## 自動化/プログラミング インタフェース

|  |   |   |
|--|---|---|
| <b>PSV-S-VBEng<br/>Macro Programming</b> | WinWrap® Basic エンジン : Visual Basic® for Applications (VBA) 互換<br>試験ルーチンの自動作成が可能<br>測定のセットアップ、データ収集、解析のためのサンプルマクロを豊富に提供<br>ユーザのタスクに簡単に適応可能 | S |
|--|---|---|

## メンテナンスパッケージ

本プログラムにご契約いただくと、ご契約期間中、PSV software の最新バージョンをご提供いたします。  
詳細については、ポリテックジャパンへお問い合わせください。

TEL. 045-478-6980  
info.jp@polytec.com

|  |                                |   |
|--|--------------------------------|---|
| <b>PSV-S-UNI<br/>Software Options Package<br/>for Universities</b> | 生涯ソフトウェアメンテナンス（教育機関向けの特別オプション） | O |
|--|--------------------------------|---|

S = 標準; O = オプション

Windows® および Visual Basic .NET® は Microsoft 社の登録商標です

WinWrap® は Polar Engineering, Inc. の登録商標です

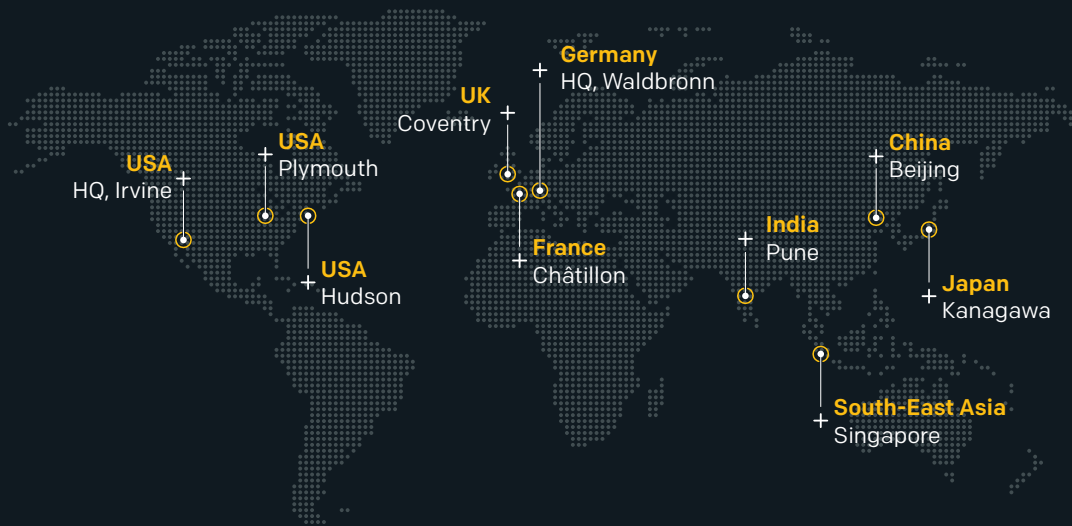
# ポリテックアップデート //

### ポリテックのソフトウェアに最新のアップデートを提供

Polytec Update は、お使いのポリテック製品用ソフトウェアの最新版や修正プログラムを提供するソフトウェアです。  
Polytec Update は、ポリテックの測定用ソフトウェアやデスクトップ ソフトウェアのアップデートを常にお知らせし、信頼性の高い測定結果とスムーズな操作性を実現します。

### オンラインとオフラインでの操作

Polytec Update は、インターネットに接続されたコンピュータ上で動作します。インターネットに接続されていないコンピュータでも、インターネットに接続されたコンピュータでの操作を介して、Polytec Update を使用しソフトウェアのアップデートが可能です。



**measure** what matters. worldwide.

---

**お問い合わせ :**

[www.polytec.com/jp/contact](http://www.polytec.com/jp/contact)

**ポリテックジャパン株式会社**

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-1-9 アリーナタワー13F  
52182/2026/04\_J - 技術的な仕様は予告なく変更されることがあります